

商工新聞読者と会員増やして、強く大きな民商を次世代に!!

名古屋北部民商ニュース

2019年7月1日(月)発行

No.334

名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地

TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114

E-MAIL jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

紹介したくなる民商へ 第8回定期総会を開催



＝(左から)日本共産党の岡田ゆき子
名古屋市議、青木さん、わしのさん＝

6月22日(土)午後7時から
めいほく鳩岡の家(北区)で『名古屋北部民主商工会第8回定期総会』を開催し、役員、代議員、評議員58名が参加しました。
安藤副会長が開会挨拶し、林、橋本両常任理事が議長を務めました。
柳澤会長のあいさつに続き、来賓として参加された名古屋北法律事務所に加藤悠史弁護士、劇団前進座の山本春美さん、日本共産党名古屋市会議員の岡田ゆき子さん、前愛知県議のわしの恵子さん、前名古屋市議の青木とも子さんからあいさつをいただきました。
その後、方針(案)を松原事務局長が提案し、決算・予算(案)を伊神会計が報告、提案しました。



＝ あいさつする
立憲民主党・吉田統彦衆議院議員 ＝

ここで、立憲民主党・衆議院議員の吉田統彦(つねひこ)さんが駆けつけ「今日は皆さんにご挨拶する機会を作っていたのでありがとうございます。私は日頃から中小業者の皆さんの活動、民商の皆さんの活動が大変重要だと思っております」と、あいさつされました。
討論では、「商売を始めたきっかけは父親からの勧めでしたが、民商に入ったのは産廃の仕事を始めてお世話になった方が民商の会員だったから。初歩的なことも、親切に教えてもらって助かっています」と、山田支部の佐々木亜矢さん。
同じく山田支部のレザさんは「イランから92年に来日。私が12歳の頃に革命が

おこり、すぐにイランイラク戦争に。友人が兵士に志願して3ヶ月で戦死。毎日のようにミサイルが飛んでくるような状況でした。日本に来て、平和だし、親切な人が多い。羨ましかった。日本の憲法が変えられて戦争ができるようになってしまうと、銃を持ったら撃ちたくなるように戦争したくなってしまうかもしれない。憲法9条は変えないほうがいいと思います」と語り、参加者の感動を呼びました。
青年部の白部部長と橋本常任理事は青年部の活動と持続化補助金へのチャレンジについて語り、これからも頑張りたいと決意表明。
井浪副会長が参議院選挙の重要性について発言しました。発言を聞いた吉田議員は、「みなさんの『憲法9条を守ってほしい』という声、しかと受け止めました」と、退席されました。
方針、決算・予算を、全会一致で採択し、特別決議(案)を宮内淳子さんが読み上げ、採択されました。新役員(案)を井浪副会長が提案し、承認されました。



(左から)レザさん、佐々木さん
橋本さん、白部さん

新役員を代表して柳澤孝幸会長が、三役・常任理事を紹介し、あいさつしました。
前田副会長が閉会のあいさつを行い、終了しました。

毎月15日までに集金して班、支部の役員に届けてください。
会費の集金は15日80%、月末100%になるようご協力を!!

名古屋北部民商の
ホームページはコチラ

